

地域連携研修大会



11月17日、紅葉の色も鮮やかな南丹市国際交流会館で行われた「第1回地域連携研修大会の標語の部」に於いて、ナナコが南丹市内の小学生を代表して表彰されると言うので、みんなで行って行きました。普段より若干緊張気味のナナコでしたが「そこのきみ見てみぬふりもいじめだよ」と、自作の標語を元気良く読み上げていました。

楽農祭り

11月23日、毎年恒例の第27回楽農祭りの日です。今年はいつものに増して朝から気が入っていました。まずは全員が今年こそ福引で豪華賞品をゲットすることを目標にし、牛乳早飲み競争で昨年3位だったトアは、優勝を目標にして会場のいきいきドームに乗り込みました。出だしのじゃんけん大会は全滅したものの、牛乳早飲み競争でトアがリベンジ…と行きたい所でしたが抽選漏れでセンターからはユメ1名だけの参加に。何やら今年も暗雲が立ち込めて来た矢先、シオンが大力ポチャの重さを当てる「目方でぴつたり」で、何とピタリ賞をゲット。そしていよいよ福引大会です。抽選が進むも、ナナコが唯一お茶を当てただけで後は沈黙…みんながあきらめかけたその時、テツマが高級自転車をゲット、OBの高石姉弟やシュンスケ達も来ていて楽しんでいました。



表彰状



11月27日、この日トアとナナコとハルトとユメが表彰状をたくさんもらって帰って来ました。トアとナナコは駅伝大会で、ユメは俳句で受賞。ハルトは俳句・駅伝大会・陸上運動交歓記録会のトリプル受賞です。今回受賞できなかった子供たちも、次の機会には表彰してもらえるように期待しています。

学習発表会



京都府スポ少剣道交流会

12月1日、第41回京都府スポーツ少年団剣道交流大会が長岡京市西山公園体育館で実施されました。センターからは剣道2年目となるトアとナナコ、そしてハルトの3人が個人戦に出場するということでセンター全員が6時前に起床し、試合と応援に向けて早朝からの出発です。1時間足らずで会場に到着、選手は試合の準備をして開会式にのぞみました。開会式が終わるとすぐに個人戦の試合開始です。三人は緊張に包まれながら自分の順番を待ちます。そしていよいよ試合開始、残念なら1回戦敗退となりましたが、他の部員さん同様最後まで全力で頑張りました。団体戦も残念ながら1回戦で敗退となりましたが、選手のみならずそして応援に来られた保護者の皆様、本当にお疲れ様でした。今日の経験を今後活かしてほしいと願います。



11月30日、美山小学校で学習発表会があり、多くの保護者が来られてました。今年も3年生からのスタートで、「美山小3年びつくり島の大ぼうけん〜お宝さがしにLet's GO〜」で幕開けとなりました。その後1・2・4・5・6年生の順に進められ、それぞれの学年の特色が盛り込まれた発表が続きます。3年生はテンポの良さ、1・2年生の一生懸命の中のかわいらしさ、4年生は福祉と言うちょっと難しいテーマに取り組む姿、5・6年生はセリフもしっかり言えて笑も取る余裕のある発表でした。ダンスを取り入れた学年が多く、どの発表もととても上手に踊っていて感激しました。最後は全校生徒による「カントリーロード」の合唱、みんなのやり切った笑顔で幕が閉じられました。



誕生日会とクリスマス会



12月15日、センターでは12月生まれのトアとユメの合同誕生日会と、二学期の締めくくりとしてクリスマス会をしました。誕生日会はシオンが、クリスマス会はハルトとトアが司会を引き受けてくれて、まずはトアとユメの誕生日のお祝いです。ケーキのロウソクに火をともしてみんなの「ハッピーバースデー・ユメ」の合唱の後、ケーキのロウソクを吹き消しました。また、みんなが寄せ書きした色紙と誕生日プレゼントをもらい笑顔満開です。その後はクリスマス会へと移り、千代野母さん手作りの料理をみんなお腹一杯になるまで頂き、その後は男女に別れてクイズ等をして遊びました。千代野母さんと澤田さんもクイズで楽しませてくれてプレゼントも頂きみんな大喜びです。プレゼント交換の後、誕生日のリクエストで作ってもらったチーズケーキとチョコレートケーキをみんなで頂きました。

センター大掃除

12月21日、今年も冬休み前の大掃除をしました。玄関の窓ふきを手始めに、脚立に上がってカメラシンの影が何となく気になるホールや厨房の蛍光灯も脚立を使って外し、きれいに掃除機をかけました。また、今年はセンターを飛び出して周辺の樹木の剪定や、いつもお世話になっている隣の八幡宮のイチョウの落ち葉の掃除にもみんなで汗を流しました。帰省のための身の回りの片付けや部屋をきれいにすることで、よい冬休み・良いお正月を迎えることが出来そうな気持ちになりました。



下集落の交流会



12月22日、下の集落と南区にある未来共育学園の交流会にセンターの子供たちも参加してもらいました。もうすぐクリスマス＆お正月と言うことで、地域の方々の手を借りて天然のツタやキツネのしっぽ(ヒカゲノカズラ)を使ったクリスマスリースとわらを編んだしめ縄に飾りを付けてしめ飾りを作りました。お昼にはお餅つきを体験し、みたらし・きな粉・あんこでお餅を、それと地域のお母さん方によって頂いた野菜やお肉がたっぷり入った大鍋を何杯もお代わりして、二学期最後の日曜日を楽しく過ごしました。

二学期一番の思い出

- 田中 ゆめ…運動会と漢字・計算大会でくやしい思い出をしたこと、俳句で表彰状をもらったこと。
- 成田 陽帆…初めて駅伝の選手に選ばれて、8位入賞に貢献できる走りが出来たこと。
- 村田 鉄鷹…漢字大会で初めて100点を取ったこと、美山小で2年連続運動会で優勝出来たこと、楽農祭りで自転車当ったこと。
- 宍井菜奈子…駅伝の選手に選ばれ、6区で全体の8位には入れたこと、計算大会で100点を取れたこと。
- 昆野 透聖…漢字・計算大会が98点でくやしかったこと、駅伝大会で1区を走れたこと。
- 牧野 詩音…運動会で応援リーダーになって大きな声で色アピールが出来たこと。

二学期の終わりに

例年年内に一度は雪が積もる日があるのですが、今年は12月の初め頃に初雪が降ったきり、昼間の温度が高く暖かい師走となりました。子供たちは不満たらたたらでしたが、こちらとしては何となくありがたい気持ちになりました。二学期は川遊びに運動会、学習発表会に駅伝大会と、思い出に残ったものがたくさんあったと思います。冬休みが終わると瞬間に時間が過ぎ、卒業式や退所式とお別れの時がやって来ます。年が改まり、本格的な冬の季節を迎えることとなりますが、風邪等で健康を損ねたりすることなく、最後まで美山の里での楽しい思い出作りができるように見守って行きたいと思います。つきましては、来年も引き続き地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。保護者の皆様にはセンターでの出来事を沢山聞いて頂いて、たくさん甘えさせて頂けたらと思います。 指導員

お母さんの一人言

今年も残り僅かとなりました。年齢のせいでしょうか、大切なお子様を預かることの大変さをつくづく感じるこの頃ですが、初心にかえって頑張りたいと思っています。新年を迎えるにあたり、来年は皆様にとってよい年になりますように。